

### 3 経済成長戦略推進要望<sup>参1</sup>枠の概要

#### 1. 物流ネットワーク重点強化戦略：要望額 4 1 3 億円

国際標準コンテナ車が積み替えなく通行できる国際物流基幹ネットワーク、空港・港湾アクセス道路を戦略的に整備。特に平成19年度にその効果の発現が期待できる区間を重点的に整備。

#### 2. 観光地アクセス強化プロジェクト：要望額 3 7 8 億円

観光地へのアクセス強化や地域間交流・連携を強化する道路の整備を強力に促進。特に平成19年度にその効果の発現が期待できる区間を重点的に整備。

#### < 非公共分 >

#### 1. 物流効率化のための道路交通情報活用システムの構築：要望額 4 億円

貨物自動車の運行状況を収集し、走りやすさなど道路の状況に関する情報を適切に組みあわせ、物流の効率化に資する情報を物流事業者等に提供するシステムを構築。

#### 2. 歩きやすい観光地づくりのための移動調査システムの構築：要望額 1 億円

GPS携帯モニターから得られる移動経路情報、観光客へのアンケート調査等から、観光客の移動に関する情報を得ることができるシステムを構築。

### 経済成長戦略大綱（平成18年7月6日財政・経済一体改革会議）（抜粋）

#### 第1 国際競争力の強化

##### 1. 我が国の国際競争力の強化

##### （4）産業競争力を支える国際物流競争力の強化

企業の国際競争力強化の観点から、「総合物流施策大綱(2005-2009)」  
（平成17年11月15日閣議決定）に基づき、ハード・ソフトの物流インフラを、官民がスピード感をもって戦略的・重点的に整備する。

##### （6）観光立国の実現と交流人口の拡大

道路整備の計画的な推進等により、海外と国内観光地間の交通アクセス向上を図るなど、ソフト・ハードのインフラ整備に取り組む。

#### 第5 生産性向上型の5つの制度インフラ

##### 2. モノ：生産手段・インフラの革新

##### （2）アジア地域の経済一体化、企業の国際競争力を重視した物流インフラの重点的・戦略的な整備

港湾・空港アクセスを含む、国際物流に対応した道路網・鉄道網の戦略的な構築、（中略）ITSの活用等による国内外一体となった物流ネットワークの構築に取り組む。

< 参 > 1. 経済成長戦略推進要望枠：「経済成長戦略大綱」に掲げられた施策のうち、民間需要の誘発効果や地域経済の活性化効果の特に高い事業等に必要な経費を、各省庁が要望するもの